

特集 1 「死にたい」と言われたら

患者さんからの「死にたい」という訴えに、どのように対応していますか？

自殺予防に取り組んだある病院の、自殺念慮に対する新しいアセスメント方法と対応方法を紹介します。

特集 2 精神科看護師が読んでおくべき『災害時のこころのケア』

災害時の心理的ケアの決定版として評価の高い『災害時のこころのケア——サイコロジカル・ファーストエイド 実施の手引き』が出版された。なぜ読んでおくべきなのか。どこを読んでおくべきなのか。

好評 第 15 回精神科認定看護師認定試験問題 解答と解説③

投稿をお待ちしています

研究報告のほか、「VOICE!」、ちょっとしたケアの工夫、ミーティング実況報告、ケースレポートなどなど、内容はなんでも結構です。執筆形式は問いません。ただし、未発表のものに限ります。

国内・国外を問わず、他誌に掲載されたもの、掲載予定のもの、みずからあるいは第三者のホームページに収載、また収載予定のものはご遠慮ください。

★研究論文については、下記をご参照ください。

- ① 8000 字以内（図表を含みます）。
- ② メールでの送信も可能です。
- ③ ワードプロなどをご使用で、郵送される場合は、原稿と共にフロッピーディスク（テキストファイル）を同封してください。
- ④ 著作権侵害を避けるため、他誌（書）から引用される場合には、必ず出典を明記してください（本文引用の肩に番号をつけ、本文末尾に一括して引用順に）。〈雑誌〉執筆者：論文名、雑誌名、巻数、号数、引用ページ、発行所、発行場所（外国の場合のみ）、発行年。
- ⑤ 他誌からの転載は、原作者（または出版社）の許諾が必要です。
- ⑥ 個人情報の扱いについては十分な配慮と、必要な場合は同意を得て執筆をお願いします。
- ⑦ 印刷物からの複写・複製などについて。投稿された論文が本誌に掲載された場合、印刷版面を利用して複写・複製、送信し（データベース化などの変形仕様も含む）頒布すること、翻訳・翻案・ダイジェストなどにより、二次的著作物として頒布すること、および第三者に対して転載を許諾する権利は医学書院に帰属します。なお、著作者ご自身のこれらの権利を制限するものではありませんが、再利用される場合は事前に弊社あてご一報ください。
- ⑧ 論文の採否は論文審査委員会の査読を経て決定します。審査の結果、原稿へ加筆、修正をお願いすることがあります。原稿、フロッピーディスクは採用するしないにかかわらず返却いたしません。

送付先 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
医学書院「精神看護」編集室
seikan @ igaku-shoin.co.jp

編集後記

私が初めて拘束される体験をしたとき、「いつもの世界が、こんなにも違って感じるものか」と驚きました。優しいような人が嫌な人に見え、おもしろいと思っていた人にも腹が立ってしまいます。ただ寝ているだけかと思いきや、視野は狭くなるし、不思議とかゆみが体中を駆けめぐります。それは、取材や想像の限界を超えて、“体験”からしか気づかないことだったかもしれません。そして、ある看護師さんの身体への触れ方、話しかけ方、目線の位置で、不快な気持ちが緩和されると気づいたとき、すごい配慮だ！と、感動の嵐でした。（米沢）

精神看護 第 14 巻第 5 号 2011 年 9 月 15 日発行（隔月刊）
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo 2010, Printed in Japan

1 部定価 1,260 円（本体 1,200 円＋税 5%）
年間予約購読料 7,380 円
電子ジャーナル閲覧オプション付 12,500 円
（年間 6 冊：税込・送料当社負担）

発行 株式会社医学書院 代表者／金原優
☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
販売部 TEL (03) 3817-5657
「精神看護」編集室直通
☎ (03) 3817-5769 FAX. (03) 5804-0485
担当：米沢／石川／白石 E-mail：seikan @ igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能権を含む）は（株）医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為をおこなうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為をおこなうことは違法となります。

〔JCOPY〕〈（社）出版者著作権管理機構 委託出版物〉本書の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969、FAX 03-3513-6979、E-mail：info @ jcopy.or.jp）の許諾を得てください